



## 84112-XLB -KOSO CR-V WING SPOILER

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。  
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

【適応車種】 CR-V RE3-100～  
RE4-100～

【色記号】	無限色記号	ホンダ色記号	色名
WS	WS	NH711M	ウイスターシルバニアメタリック
PW	PW	NH624P	プレミアムホワイトパール
NB	NB	B92P	ナイトホークブラックパール
BA	BA	RP37P	ブラックアメジストパール
BB	BB	YR566M	ホレコベージュメタリック
DR	DR	R525P	タークルビレッドパール
CB	CB	NH731P	クリスタルブラックパール
ZZ	ZZ	未塗装	サーフェーサー仕上げ

※色記号はフロントバルクヘッドアッパーのサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

【営業時間9:00～18:00】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

#### お客様へ

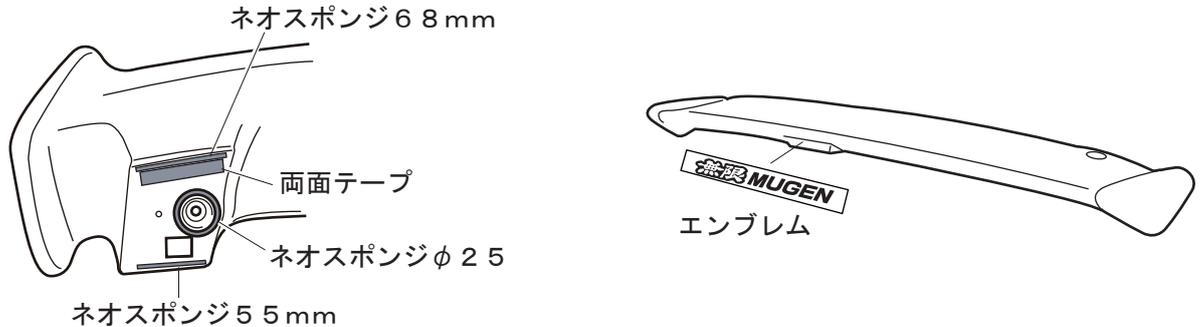
1. ウイング スポイラが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ウイング スポイラに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行ってください。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。

推奨品 塗料：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）

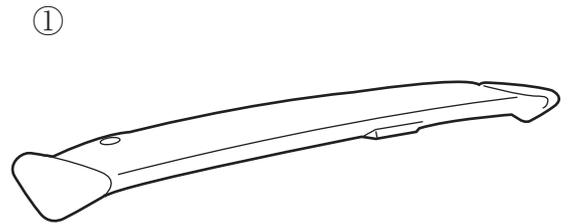
塗装後下図のようにネオスポンジ、両面テープ、エンブレムを貼り付ける。



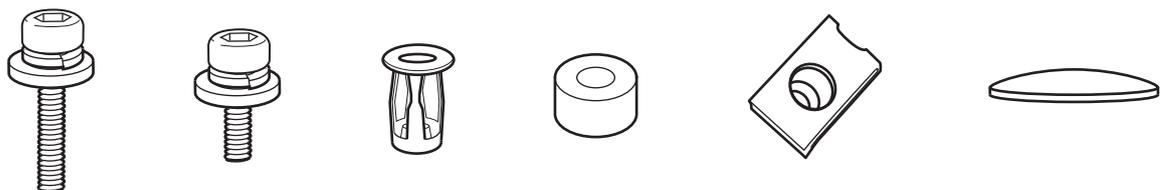
※R側も同様

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	ウイング スポイラ	1
②	キャップボルトM6×30	2
③	キャップボルトM6×15	2
④	ジャックナット	2
⑤	アルミカラー	2
⑥	クリップナット	2
⑦	キャップ	2

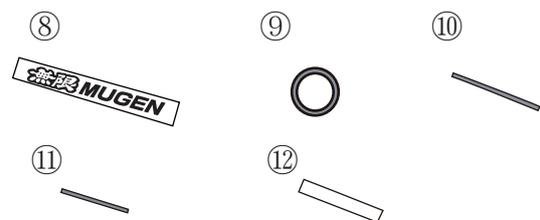


②                      ③                      ④                      ⑤                      ⑥                      ⑦



未塗装品のみ 未装着品

No.	PARTS NAME.	QTY
⑧	エンブレム	1
⑨	ネオスポンジφ25	2
⑩	ネオスポンジ68mm	2
⑪	ネオスポンジ55mm	2
⑫	両面テープ	2



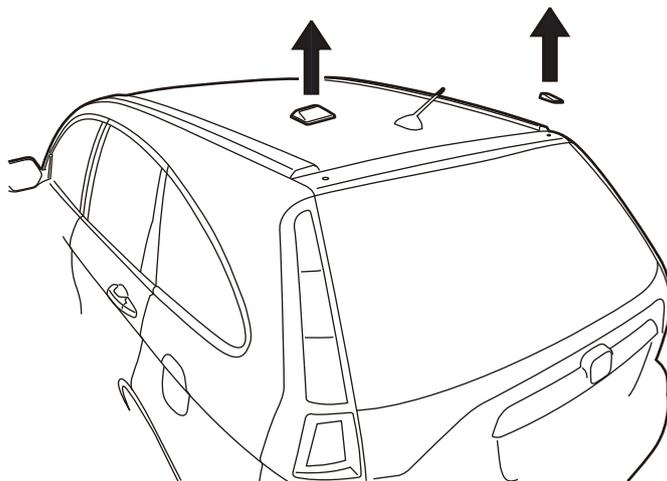
【必要工具】

- ・ドリルφ3、φ8、φ11.5    ・六角レンチ5mm    ・ヤスリ    ・ハンドナッター
- ・マスキングテープ    ・ホワイトガソリン    ・タッチアップペイント

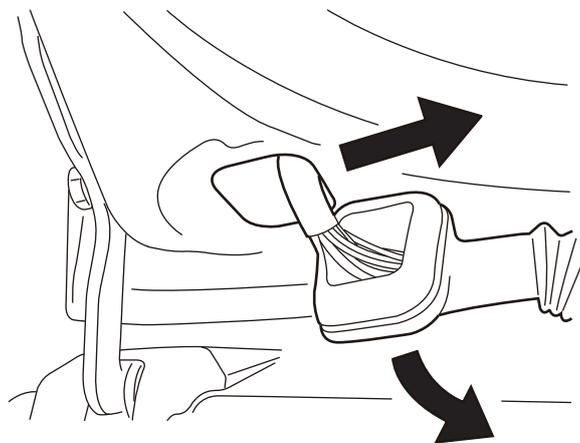
## I. 取付準備

- 《注意》・ウイング スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。  
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。  
・作業は左右同様にを行うこと。

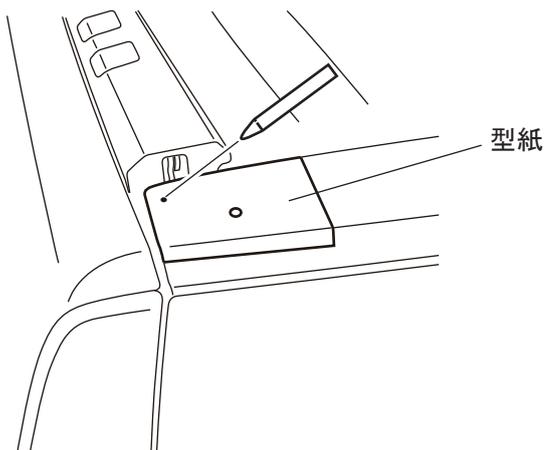
①ルーフレールカバーを外す。(サービスマニュアル参照)



②テールゲート裏のハーネスグロメットを外し、穴開けの際にハーネスを傷つけないように内側に寄せる。



③型紙を切り取り、ルーフレールカバーの穴位置およびテールゲートの輪郭に合わせ、前方外側の穴位置をケガキする。



④ケガキした位置にドリルで $\phi 3 \rightarrow \phi 8$ の穴を開け、ルーフレールカバーの穴を $\phi 11.5$ に広げる。

$\Delta A(2)$

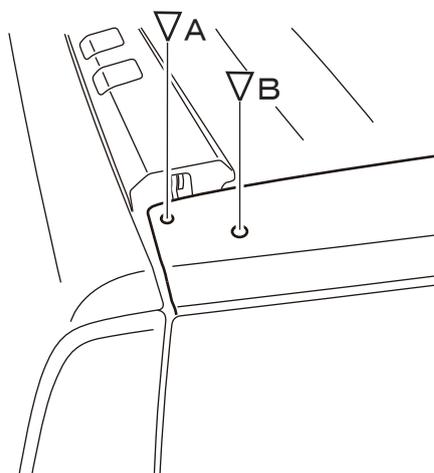


ドリル $\phi 3 \rightarrow \phi 8$

$\Delta B(2)$



ドリル $\phi 11.5$



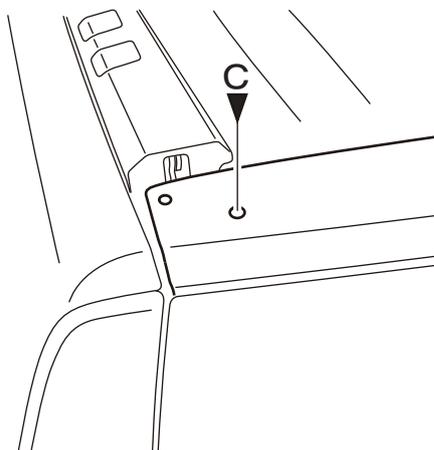
⑤穴開けした部分をタッチアップペイントで塗り、錆止めをする。

⑥ $\phi 11.5$ の穴にハンドナッターでジャックナットを取り付ける。

**C(2)**



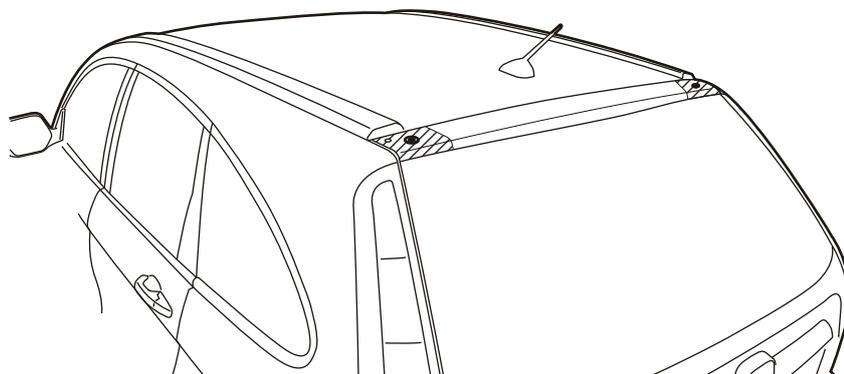
ジャックナット



## II. ウイング スポイラの取付

- 《注意》・ウイング スポイラおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。  
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。  
・作業は左右同様にを行うこと。

①下図斜線部をホワイトガソリンで脱脂洗浄する。



②アルミカラーを凹部に貼り付け、クリップナットを下図のように差し込む。

D (2)

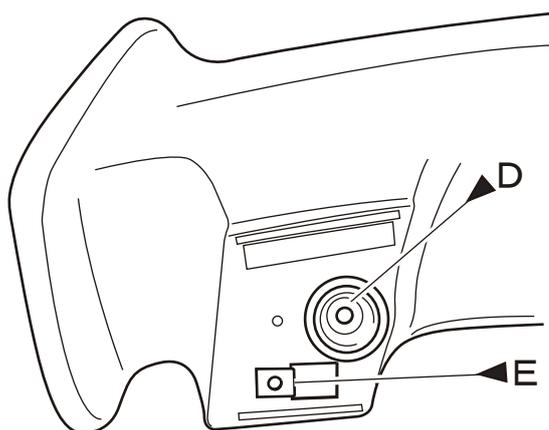


アルミカラー

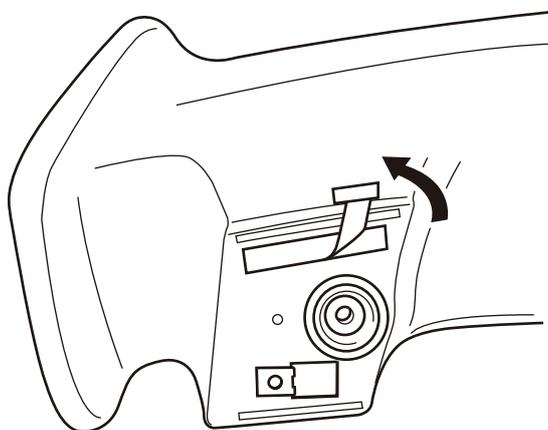
E (2)



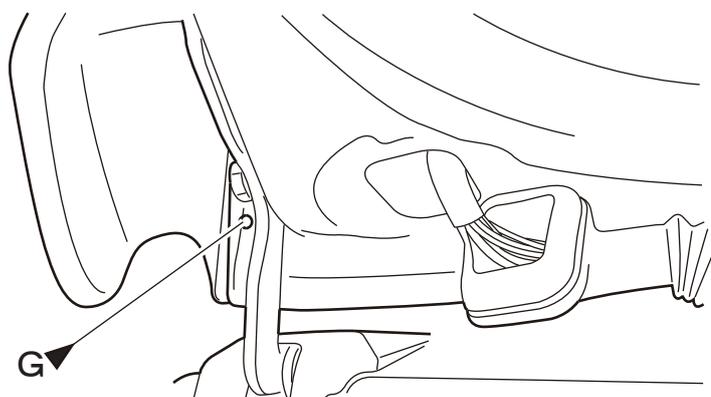
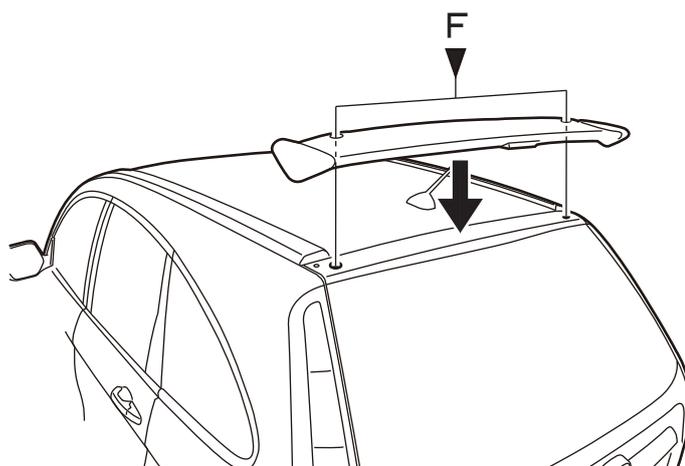
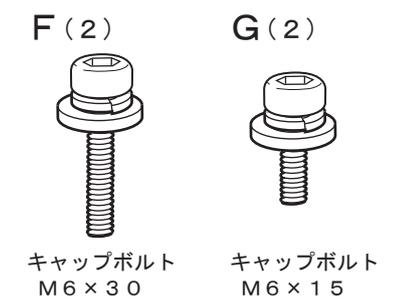
クリップナット



③両面テープの一部を剥がし、取り付け面の外でマスキングテープにて固定する。



④テールゲートにウイングスポイラをあて、ウイングスポイラ側からキャップボルトM6×30、テールゲート裏側からキャップボルトM6×15を使用し、仮止めする。



⑤取付位置を確認し、両面テープの離型紙を剥がし、圧着する。  
※両面テープの圧着は十分行うこと。圧着不足はスポイラの浮き剥がれの原因となります。

⑥各部のボルトを本締めし、取付状態が完全か確認する。

⑦スポイラ上面のボルト穴にキャップを貼り付け、テールゲート裏のハーネスグロメットを元に戻す。

H (2)



キャップ

